

経営比較分析表（令和5年度決算）

山形県 庄内町

業務名	業種・事業名	管理者の情報	自己資本構成比率（％）
法非適用	電気事業	非設置	該当数値なし
水力発電所数	ごみ発電所数	風力発電所数	太陽光発電所数
-	-	1	-
その他発電所数	料金契約終了年月日	F I T・F I P適用終了年月日	電力小売事業実施の有無
-	令和5年7月31日 庄内町営風力発電所	令和4年7月31日 庄内町営風力発電所	無
売電先	地産地消の見える化率（％）※1		
株式会社UPDATER	-		

※1 行政区域内の需要家に小売されたことが客観的に明らかであるものを計上。なお、この基本情報をもって全ての地産地消エネルギーへの取り組みを評価するものではない。

年間発電電力量（MWh）	R01	R02	R03	R04	R05
水力発電	-	-	-	-	-
ごみ発電	-	-	-	-	-
風力発電	2,753	2,340	2,365	1,691	674
太陽光発電	-	-	-	-	-
合計	2,753	2,340	2,365	1,691	674

	F I T・F I P以外	F I T・F I P	合計
年間電灯電力料収入（千円）	8,100	-	8,100

剰余金の使途について（具体的な使用実績事業を記入してください）

電気事業により生じた利益は、風力発電施設の管理運営（施設修繕、解体工事等）及び町民福祉の増進に資するための風力発電基金に積み立てることを基本としている。

基金への積立の有無…有

目的： 施設撤去工事に充てる。撤去工事終了後の基金残額の使途は検討中。

7,928千円

一般会計への繰出しの有無…無

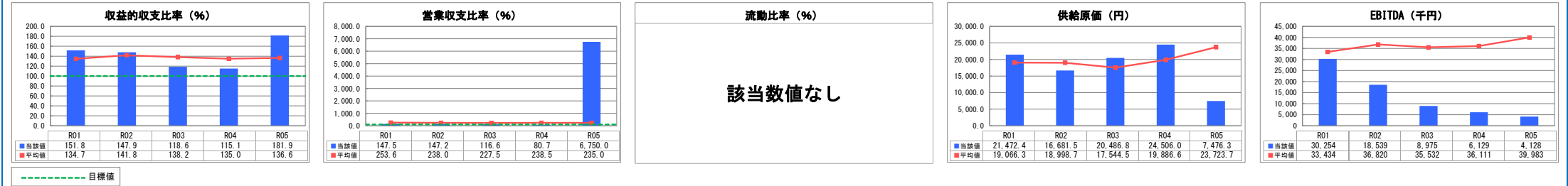
その他の有無…無

分析欄

1. 経営の状況について

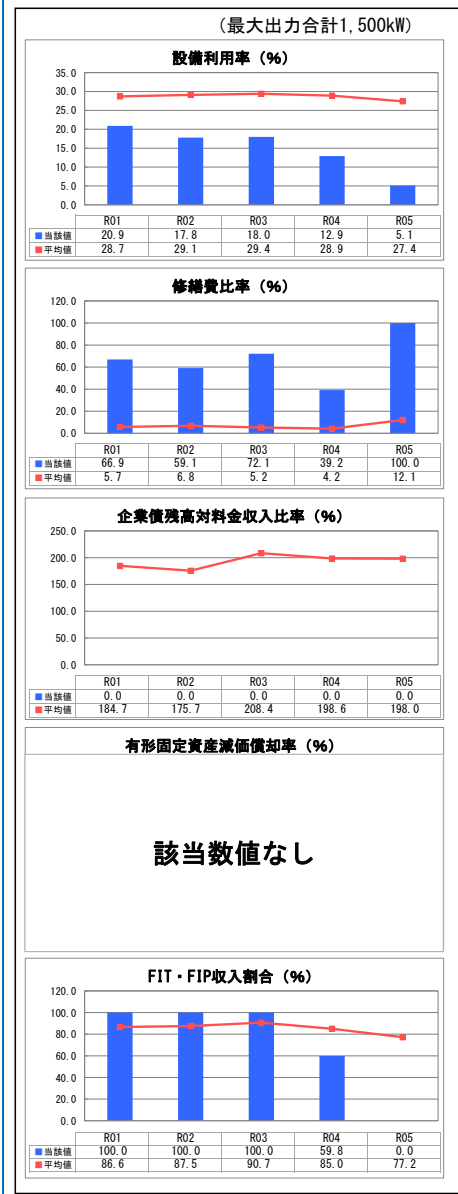
令和5年度は、収益的収支比率、営業的収支比率ともに100%を上回っているが、耐用年数の超過と老朽化に伴い令和5年7月で発電を終了し、風車撤去工事の一期工事を行った。

1. 経営の状況

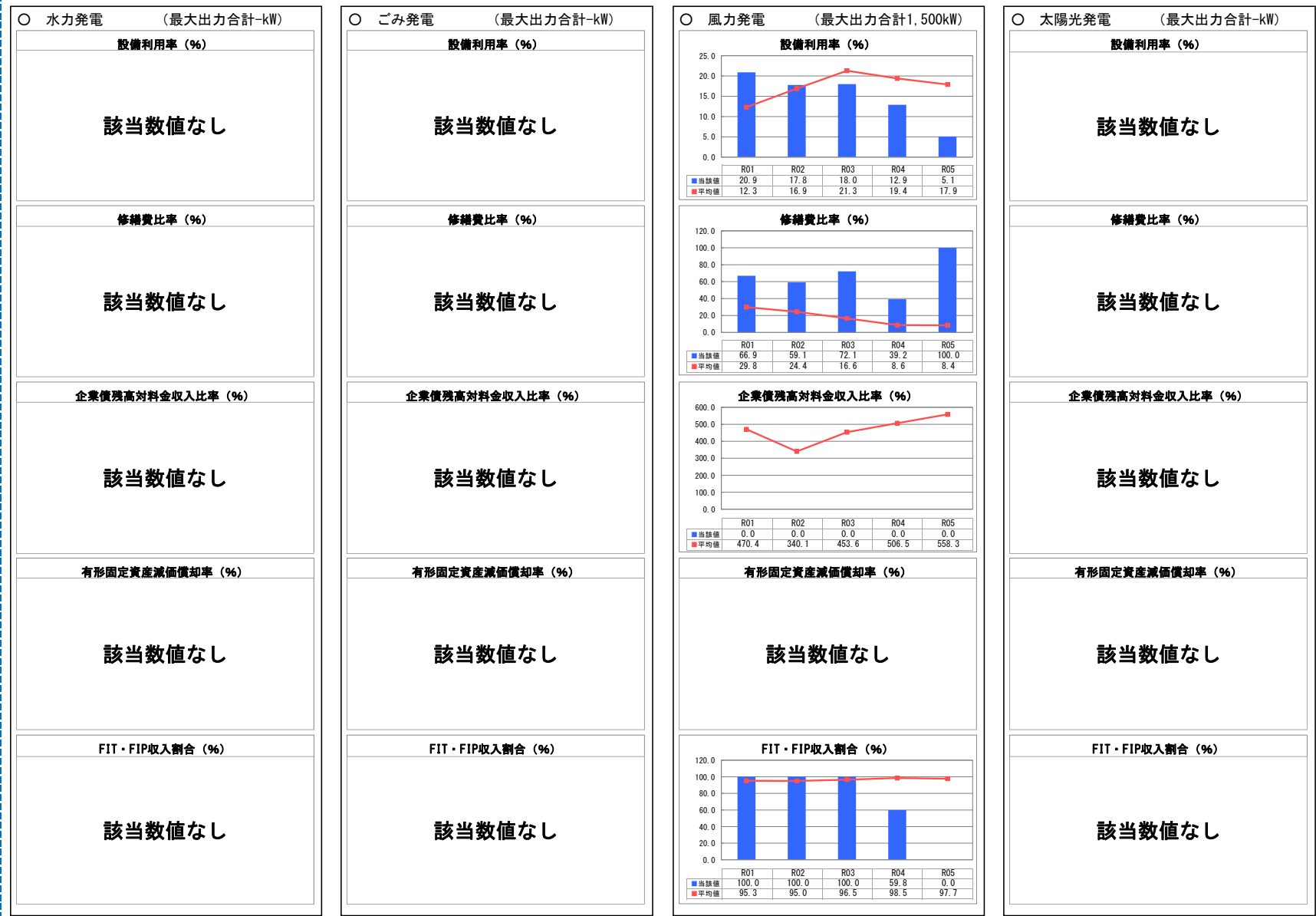


2. 経営のリスク

●施設全体



●発電型式別



2. 経営のリスクについて

撤去工事に伴い、修繕費比率が100%と平均値に比較して高い水準にある。令和8年度にかけて発電設備の撤去と用地の整地を行う。

全体総括

令和8年度末に風車撤去工事の完了が見込まれており、事業廃止に向けた整理を行っている。

※ 令和1年度から令和5年度における各指標の全国平均値は、当時の団体数を基に算出していますが、設備利用率及び修繕費比率、企業債務高対料金収入比率、FIT・FIP収入割合については、令和5年度の団体数を基に平均値を算出しています。